

KOCHI ROTARY CLUB

2023
2024

SINCE 1937



世界に希望を生み出そう
2023-24年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3564回

2023年10月24日

2023年10月31日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。先週末、高知にとって大変うれしいニュースが飛び込んできました。2025年春のNHK朝の連続テレビ小説が「あんぱん」に決定したとのことで、驚きました。地域的に考えても、こんな連続はあり得ないだろうと、嬉しく思いながら記事を読みました。僕も知らなかったのですが、やなせたかしさんと奥さんの暢さんは、高知新聞で知り合ったとのことで、久しぶりに新聞を隅々まで読みました。

ヒロインの小松暢さんはキャリアウーマン、いわゆる“はちきん”だったようですが、脚本の中園ミホさんが、暢さんをどんなふうを描いていくのか楽しみです。2025年は戦後80年、テレビ放送開始100周年という記念の年に当たりま

す。調べてみると「アンパンマン」の漫画は海外でも流れているようで、これをきっかけに「あんぱん」の聖地といった形に高知がなれないかなと。アンパンマンミュージアムは香北以外に仙台、横浜、名古屋、神戸、福岡の5カ所、大体がショッピングモールの中にあつて、大きな集客力があるそうです。

ただ、高知のあの山の中にあるミュージアムが「あんぱん」の原風景であつて、漫画に出てくる山や川、雲は香北をイメージしたものだと思います。「らんまん」の放映で高知の観光客は非常に増えました。その勢いで、次は「あんぱん」でさらに高知の観光、経済の活性化につなげていければ嬉しいなと。そして、“高知といえばアンパンマンの聖地”となれたら嬉しいなという思いを込めて、会長あいさつとします。



■本日のプログラム [10月31日]

吉岡宏美ガバナー公式訪問例会

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

- **今週のピアノ曲** 「秋のセレナーデ」 作曲：兼田 敏
 ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **来訪ロータリアン**

高知南RC 加藤敏仁、関 浩明、小松秀明 各会員

● **南高戦の指南料** (高知南RC)

加藤氏・・・南クラブは南高戦において屈辱の5連敗をいたしました。
 小松氏・・・5連敗ということでお馴染みになり、こちらに来るのも苦痛ではなく楽しみになってまいりました。今回で69回、高知南クラブは29勝、39敗、1分けという成績で10敗の差があります。これを取り返すのはなかなか至難の業かと思いますが、今回は70回の記念大会です。勝負はさておき、夜の懇親会も準備していきたいと思っております。よろしくお願いします。



関氏・・・当日、パストガバナーが「もう、親睦ゴルフでいいんじゃないか」とおっしゃって、フェロシップなどと。昼夜ともに楽しい時間でした。ただ、やはり次回こそはと思っていますので、引き続きお手合わせをよろしくお願いします。

● **幹事報告**

- ・今年度から出席表をお願いすると筆耕料が要するというので、中止をしていましたが、前佐竹幹事からホワイトボードで作った出席表を寄付していただき、本日からお目見えしています。今後は、毎週、書き込みますのでよろしくお願いします。
- ・来週、10月31日はガバナー公式訪問例会です。ネクタイ着用をお願いします。



● **親睦委員会より**

- ・本日ボックスに11月23日のバスツアーのチラシを入れています。多くの参加申し込みがあり、この場をお借りしてお礼申し上げます。もう少しで、目標25人に届きます。締切は11月6日ですので、参加をよろしくお願いします。
- ・今晚、第3回交流会を開催します。SAA、広報・IT、ロータリー情報、クラブ奉仕委員会と親睦委員会です。ふらんくで18時半からです。



● **会員スピーチ**

SAFとは何か？

日本航空(株) 高知支店長 山中 謙治 会員



私は出身が兵庫県神戸市、妻と長男、長女の4人家族です。高校時代からラグビーをしていて、会社でも、1990年に入社以来2007年までラグビーをしていました。その後、札幌へ移動、グループ長になったとき破綻を迎えます。2011年に東京に戻り、約5年。2018年に秋田支店長、昨年4月に高知赴任しました。

今、我々航空業界が抱えているのは、二酸化炭素問題

です。温室効果ガスの排出を2050年までにゼロにするという宣言を日本もしていて、当然ながら航空会社にもその責務があります。今、日本の中で排出ガスを出している約20%が、飛行機、バス、自家用車、トラック等を合わせた全運輸機関です。その中の5%が航空会社で、これは減らすのは大変なことです。今、自動車やバスは、ハイブリッドや電動のものが進んでいますが、航空機は一切電動化はされていません。開発はしていますが、まだまだ実用化には届かない。故に、化石燃料を積んで排出をしているだけで、削減するとすると運航を止めなければいけない状況です。

ヨーロッパ辺りでは、排出ガスに対する目はとても厳しいものがあり、特にフランスでは、鉄道で2時間半以内の距離にある航空路線は廃止するという法律ができ、パリの国内専用のオルリー空港から2時間半以内のナント、ボルドーな



どは今年5月から廃止になりました。

日本では、新幹線が東京・新大阪間を2時間27分で走っていますが、東京からだ、大阪、秋田の手前ぐらゐまでが2時間半の対象になってきます。大阪を中心に考えるともっと深刻で、九州、高知が入ってくる。まさか、このような法律を日本が作るとは思えないのですが、こういう状況が世界では起こり始めています。では、日本はどうするんだというのが、一番の課題です。

弊社が使っている東京便は737という飛行機で165名乗り、片道は800キロ、3,000ℓ強(ドラム缶大体16本)を主翼に入れて、ひたすら温室効果ガスを出しています。車の燃費でいうと244メートルしか飛ばないという状況で、環境に関して航空業界は厳しい矢面に立っています。

日本航空は2050年までに実質の炭酸ガスの排出をゼロにするという宣言をしています。今、新規機材への入れ替えをしていて、最たるものがエアバス350という飛行機で、燃費もよく温室効果ガスの排出量が抑制される。後は運航の工夫。例えば地上滑走中に2つあるエンジンの1つを止めて走る。ジェットエンジンを使っているエアコンを地上電源に変える。それでもわずか5%、残りがSAFと言われる持続可能な航空燃料。2030年の段階で、今使っているケロシンという燃料、これはガソリンではなく灯油に性能が似ているものですが、その10%をSAFに変えていく。わずか1割ですが、これが非常に難しい問題です。

2021年、東京・福岡間片道を一度SAFで飛ばしました。このときは、着なくなった衣服・古着、約25万着を集めてジェット燃料にしました。ものすごい数の古着を使って、わずか東京・福岡の片道しか飛ばないという効率的にも難しいつくりです。現在、日本で唯一のSAFは、家庭や飲食店で使う天ぷら油などを回収して、加工して、新しい燃料にしていくという流れです。まだ工場をつくっている段階で、25年からしか稼働が予定されていませんので、現在、日本でのSAFの存在はゼロです。弊社だけで40万キロリットル必要ですが、どんなに頑張っても25年から稼働しても、年間で3万キロリットルしか作れません。日本全国の航空会社がSAFを入れるとなると、とても3万キロリットルでは足りないということです。では、7年後40万キロリットルをどう仕入れていくかという、海外に頼らざるを得ない。

その他に、今SAFの原料として検討されているのが農業残渣、製材残渣、このように聞くと、高知も林業が盛んですので、今後は大きなマーケットになっていくのではないかと思います。後は廃棄物。世界各国、特にアメリカ西海岸はこ

ういうものを使って既にSAFを作り始めています。

今もケロシンはほぼ100%輸入ですが、元々SAFを使うことが目的ではなくて、ガスの排出をゼロにすることです。CO₂はいろんなところで発生しますので、SAFを使うことによって石油の発掘をしなくればそれに見合うCO₂は要らなくなる。国産にすれば輸送で使うCO₂が削減できる。当然、飛行機でもCO₂の削減につながる。日本で作られるSAFは植物油ですから、これを還元することによって、また植物が育つて油を精製する。そういうサイクルができるという形で、総じて実績排出ゼロという絵を描いているということです。

我々もそうですが、全日空さんも同じような問題を抱えています。今後ヨーロッパなどではSAFを使っていない航空機は参入を許さないというような法案まで出てきていますので、移動に対する制限が多く掛かってきてしまいます。極端にいうと、日本でSAFが供給できなければ、パリなどからも飛んでこれないし、日本からも飛んでいけないといった構造になってしまいます。

SAFが供給できなくなった場合、SAFを使って飛ばせる路線を必死に維持することに伴って、同じ量を使うのであれば、近距離の路線を間引いたり、便数を減らしたりといったことにつながらないようにとは考えているのが現状です。

今、ガソリンはリッター200円を超す勢いですが、ケロシンは、比較的購入価格は安く、リッター約100円ぐらい。ところがSAFはピンキリで、場合によっては1,000円を超えますので、費用は10倍に増える。となると、企業努力もありますが、運賃に転嫁していく可能性も出てきます。日本では年間で40万トンぐらいの廃食油が出てきますが、廃食油は燃料だけでなく、工業や飼料などの原料にもなるし、輸出をしているところもありますので、ここからは1割から2割しかできない。年間10万トンぐらい出る家庭で使う油、これら全部を集めて、輸出も止めていかないと国産の燃料を作ることができても、量が足りないというのが、今のSAFの現状です。

そこで、Fry to Fly Project、揚げ物のフライから空へというプロジェクトで、日本航空と全日空さんが中心になって、自治体、企業を含めて油を回収して回っています。高知でもこの活動が始まるのは、そんなに遠い未来ではないと思っています。小さな活動ですが、これが今後の航空業界を支えていく大きな施策になっていきますので、機会があれば、無理のない範囲でご協力いただいて、航空業界を助けていただきたいと思います。



◇ 例会変更 ◇

高知中央RC	11月 2日	文化の日に振替の為休会(城)	高知北RC	11月 6日→3日	野外例会に振替(三)
高知南RC	11月 9日	創立記念夜間例会(阪)	高知RC	11月14日	ロータリー休日(三)
高知南RC	11月16日	例会場変更(阪)	高知中央RC	11月16日	職場例会(城)
高知北RC	11月20日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	11月21日	定款第8条第1節により休会(高)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

😊 ニコニコ箱 【敬称略】

- 加藤 敏仁 } 本日は指南料をお持ちさせていただきました。次回はぜひ多数の方にお越しいただけますよう、お待ち申し上げます。
- 関 浩明 } 上げます。
- 小松 秀明 } (高知南RC)
- 正延 知行 2025年春から、やなせたかしさん夫妻をモデルにした「あんぱん」の放送が決まりました。来年秋には高知ロケが行われる予定です。「らんまん」同様、「あんぱん」にも熱い熱い応援をよろしくお願いします。
- 筒井 善樹 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。今年はいつにもなくメッセージに力を込めてみました。
- 岡 亮助 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。
- 寺本 武司 結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。
- 坂元 陽祐 来月17日に開催される「高知イノベーション・サミット」のチラシを置かせていただいております。若手起業家育成を目的に産学官金連携して活動させていただいております。次回は経産省よりスタートアップ支援を行う石井室長、高知と宿毛に拠点を構え、100名以上の雇用を創出したベネフィットワンの白石社長をお迎えします。ご興味のある方はぜひ!

◎第3回 交流会 場所：酒と肴 ふらんく



10月24日(火)、SAA・広報IT委員会・R情報委員会・クラブ奉仕委員会にお集まり頂き3回目となる交流会を開催しました。津野会員のご厚意で貸し切りにして頂き、いつも以上にわいわいと皆さんと楽しい親睦ができました。また2次会も半数以上の方が参加していただきありがとうございました。高知RCの親睦とお街を盛り上げる為今後も頑張ってまいります。

親睦委員会 委員長 森田陽介

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
10月24日	(-7)90	52	23	8	72%
10月10日	(-7)90	62	9	12	89%

● 累計額 [10月24日現在]

ニコニコ箱	309,800円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	120,906円	ポリオ募金	176,400円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [11月 7日]

新入会員スピーチ
野村證券(株) 高知支店長
水野 大樹 会員
『証券報国』～資産形成と新NISAの羅針盤

創立 昭和12年10月
例会日 火曜日 12:30~13:30
例会場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事務局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/